

みんなの声の広場

平成25年4月4日発行

homepage : <http://www.aa.alpha-net.ne.jp/khotoku/>

email : khotoku@info.email.ne.jp

tel&fax : 045 - 532 - 9089

平成25年第一回定例会 2月1日(金) - 3月26日(火)

市会ニュース

TOPIC その1 新市庁舎整備検討費を含む25年度予算案に修正動議を提出！



〔平成25年2月27日本会議予算関連質疑にて。その1〕

今回の定例会での最重要の議題は、“25年度横浜市予算案”です。本市では、一般会計、特別会計、企業会計の3つの財布に分けて、市のお金の出し入れを行っています。総計（純計）では、平成25年度で約2兆6千億円。一般会計といわれる市民生活に特にかかわりの深いお金として、約1兆5千億円以上の予算を計上しました。この予算案に対して望月の所属する“みんなの党横浜市議員団”は、本会議採決で修正動議を提出の上、その動議が否決されたので、予算案自体に反対致しました。その最大の理由は、新市庁舎整備検討費が、計上されていたからです。

本市では、①現市庁舎の老朽化（1959年竣工）の解消、②庁舎機能の分散（約20の民間ビルも賃借）の解消、③災害対策、④市民スペース確保、⑤社会状況への対応などを主な理由として、新市庁舎の整備計画を進めています。①～⑤は、もっともなことなので、その意味では、当局側が新市庁舎建設を提案すること自体は理解できます。ただし新市庁舎建設は、横浜の今後50年、100年にかかわる事業といえるので、財政状況や都市計画を十分検討する必要があることはもちろん、予想される少子高齢化、生産年齢人口の減少そして行政需要の変化にも対応

したものでなければいけません。東日本大震災を経験した今、その点からの再検討も大切です。そしてどういった計画を立て着手するとしても、新市庁舎の建設費を負担なさるのは市民であり、誰のための新市庁舎であるべきかといえば、もちろん第一に市民のためであるのだから、しっかりと市民の皆さまに計画の中身を説明した上で進めるべきと考えます。他の案件と違います。行政と議会だけが承知していれば済むという問題ではありません。

ところが今、我々に説明されている計画案は、上述の将来に向けた視点が十分ではありません。たとえば収支計画。このまま話しが進めば、総事業費は約1,400億円を超えます。しかし全会計合わせれば4兆円台の負債を抱える本市が、そうした負担に耐えられるのか。市の試算では、140m級の超高層の庁舎を建てることで余剰床を確保し、それを民間に貸し出して収益を上げ、建設費の一部に充てこむ目算ですが、借り手需要がなかったらどうするのか。そもそも貸し出し用の余剰床が出るほどの高層ビルが必要か。都市計画もまったく曖昧です。現庁舎のある関内・関外地区は、市庁舎が建設予定先の北仲通り南地区に移転後はどうするのか。市職員だけで約6千人の移動です。海と目と鼻の先の沿岸部に市庁舎を建てることも疑問です。

繰り返しとなりますが、こうした一つ一つのことをしっかりと検討し、要所、要所で市民にも説明すべきです。ただ残念ながら現実には、議会ですら十分な議論もなく既成事実のごとく進められる一方です。北仲通り南地区に新市庁舎を建てることは決まっていること。議会の多数の同意は得ているという当局スタンスです。しかし実際は、過去に、現計画による新市庁舎建設の賛否自体を問う議決を議会で行った事実はありません。あるのは、今から5年ほど前の現在の北仲通り南地区の土地購入を含む補正予算の議決のみです。なのに、そのことのみを取り出して、議会の賛同を得ているといわんばかりです〔※この点について4月13日の議会報告会で経緯を説明致します〕。そして当局が、なぜそこまで強気な姿勢を取るかといえば、最大の理由は、一部の会派が、現計画での建設を後押ししているからです。

予算は市民生活に直結します。ですから、できるなら賛成に回りたい思いもあります。しかし新市庁舎の整備検討費が含まれていました。もしこのまま予算案に賛成したなら、5年前の例からも、あとあと現行のままの新市庁舎建設計画自体に賛成したとされかねないことが予想されます。そして将来見通しの十分な検討も、市民への説明もなく、そのまま計画を進められてしまう可能性大です。ですから我々会派は、新市庁舎整備検討費を当初予算案から外すことを修正動議として本会議で提案しました。結果は、残念ながら賛成少数で否決されました。そこで25年度予算案自体に反対致しました。

TOPIC その2 本会議予算関連質疑で望月が、林市政を問い質す！！

さる2月27日に行われた予算関連質疑の場で、望月が会派を代表し、25年度予算案と林市政について問いました。質問内容は、①財政への認識、②横浜市道路建設事業団の清算と第三セクター債の活用、③職員人件費や給与制度、④施策の取捨選択と成果の把握、⑤若者の就労支援、⑥横浜市大の理事長交代期に関連して、⑦放射性物質を含む下水汚泥焼却灰の処理方針です。

財政に関しては、市長就任以来、なかなか減らない市債残高やその利払い負担問題〔※平成25年度で、三会計合わせて年間700億円以上の利払いが必要〕、そして借換債によって返済の先送りと後年度負担が繰り返されている点〔※平成25年度で、市債発行額は、新規と借り換え分を合わせて、三会計合計で約4,500億円以上〕などについて質しました。

横浜市道路建設事業団に関しては、銀行借入金を含む約632億円の未解決の資金課題解消のため、年間40億円もの巨費を一般会計から平成44年まで支出する予定の現在の清算スキームについて、平成23年10月の道路局決算審査で、望月が指摘したことを基に、改めて、①事業団の経常経費の削減、②金利の軽減努力、③負債の圧縮努力、④市民負担の軽減のために第三セクター債の活用、以上の4つの視点から問い質しました。

上記の2項目以外の質問内容は、紙面の都合上ご説明できませんので、インターネット接続環境が整っている方は、ぜひ市会HPにアクセスして頂き、動画録画中継をご覧下さい。



〔平成25年2月27日本会議予算関連質疑にて。その2〕

【当レポート発行者 について】

横浜市議員〔都筑区選出〕望月高德（もちづきこうとく）。
みんなの党横浜市議員団所属。平成23年4月より現職。平成24年度所属委員会は、健康福祉・病院経営常任委員会、大都市行財政制度特別委員会。あわせて神奈川県後期高齢者医療広域連合議会議員も兼任。

望月の議会での活動の様子を是非、動画でご覧下さい。

“横浜市会” ⇒ “インターネット中継” ⇒ “議員名から選ぶ” ⇒ “望月高德”

横浜市会では、現在、本会議や予算特別委員会、決算特別委員会の様子を当日の現地〔市会棟〕での傍聴だけでなく、インターネットで中継し公開しています。来年度からは通常の委員会もインターネット中継で公開される予定です。

今定例会中に、本会議の平成25年度予算関連質疑のほか、平成25年度予算第二特別委員会（局別審査）で、消防局や総務局の審査・質疑に望月が立ち、皆さまからの声を基に、皆さまになり代わり、大切な問題について当局とやり取りしています。お時間のある時には是非ご覧ください。

◇ 望月高德の議会報告会 & 市政に関する意見交換会開催 ◇

～市民の皆様のお誘い合わせでのご来場をお待ちしています。～

日時：4月13日（土） 10時～11時30分〔開場は、9時30分予定〕

会場：都筑公会堂第2会議室〔都筑区役所内併設〕

交通手段：市営地下鉄センター南駅より徒歩約4分。

内容：平成25年第一回定例会のご報告。新市庁舎建設問題についての意見交換。

参加費および申し込み方法：無料。

※ 当日のご参加大歓迎ですが、参加人数把握のため、ご来場頂くのが確実の場合には、お名前とご連絡先をお電話やメールなどで事前に、教えて頂けると助かります。

問合せ先：望月高德政務調査事務所 045-532-9089



〔前回の市政報告会の際に撮影〕

“皆さんの声”は、横浜市議員 望月高德 が承ります！



045-532-9089〔TEL&FAX〕

khotoku@info.email.ne.jp

または 直接事務所までお寄せ下さい。

ご協力に感謝！！

政務調査事務所／都筑区中川中央1-24-17-2F

〔市営地下鉄センター北駅グリーンライン側目の前〕

切り取り線

5のつく日には行政相談実施中！

5日、15日、25日の毎月5のつく日には、事務所にて行政相談をお受けしています。詳細は、お問い合わせ下さい。

5のつく日の行政相談以外にも、皆様からの行政相談やお声を常にお受けしています。各種団体、NPO 法人、自治会・町内会あるいは個人 etc ご相談&意見交換などなど。ご連絡頂ければ、当方から出向きます。

“皆さんの声”をお気軽にお寄せ下さい。

ご記入日／平成25年 月 日

1. 横浜市政で特に力を入れるべき分野をお選び下さい〔複数チェック可能〕。

- | | | |
|-------------------------------------|--|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 介護支援、福祉、医療 | <input type="checkbox"/> 子育て支援、教育、文化事業 | <input type="checkbox"/> 防犯、防災、消防 |
| <input type="checkbox"/> 財政健全化 | <input type="checkbox"/> 経済・産業・観光振興、企業誘致 | <input type="checkbox"/> 都市計画、交通・道路整備 |
| <input type="checkbox"/> 環境保全、公害対策 | <input type="checkbox"/> 広報、市民相談、情報公開 | <input type="checkbox"/> 市職員機構・議会改革 |
| <input type="checkbox"/> その他（ | | ） |

2. 横浜市政や区政、あるいは政治全般について、ご相談事やご要望あるいはご意見があれば教えて下さい。

ご記入者のご氏名〔 〕 年齢〔 歳〕 性別〔男・女〕

ご記入者のご住所〔 〒 〕

連絡先電話番号〔 〕

メールアドレス〔 〕

※ 以上の項目は、すべて任意。可能な項目のみご記入をお願い致します。
※ お寄せ頂いた個人情報、適正に管理します。
※ ご連絡先のご記入のある方には、望月から回答のためご連絡を差し上げたり、市政報告会などのご案内をする場合があります。